

the 19th

Regular
Concert

'75 展示秋冬のファッションテーマ



確かな品を
お手元に



〒280 千葉中央駅前
0472(27)5111(代)



お問合せは
お電話でどうぞ
**0472
65-0001(代)**

中央ホンダ販売(株)

- 東 東京・千葉・埼玉・神奈川(支店営業部) 0422(5)10015
- 北関東(栃木) 下野市白川町大崎田道21-1 0471(6)35545
- 茨城(水戸) 茨城県水戸市「さくら」3-1-1 0471(3)31345
- 南関東(埼玉) 埼玉県吉川市「吉川」2-1-1 0488(4)36145
- 富士野(愛知) 富士市吉良町「富士野」1500番地 0441(4)74465
- タ-ガ-タ子(東京・青森・町田)「タ-ガ-タ」2-1-1 0471(55)22295

管・楽器・弦

① 在庫豊富
② 信用ある技術
③ 修理工場完備
④ 音楽教室完備

株式会社 お茶の水駅前
下倉楽器
東京都千代田区神田駿河台2-2
TEL. 東京(293)7706(代表)-9

千葉工高吹奏楽部

主 催 千葉市立第一中学校

第19回定期演奏会



開催地の紹介

とき 昭和50年11月15日(土) PM2:00

ところ 千葉市民会館大ホール

主催 千葉工高吹奏楽部

千葉工業高等学校

後援 千葉工業高等学校生徒会

千葉工業高等学校 P.T.A.

主 催

後 援

協 力

« 第19回定期演奏会に当つて »

(御 挨 捭)

千葉県立千葉工業高等学校

校長 大森嵩

本校吹奏楽部による定期演奏会も今年で19回を迎え、こゝに大勢の皆様をお迎えして盛大に開催することができますことを心から御礼申し上げます。私は一昨年まで京葉工高に勤務しておりまして、本校が毎年吹奏楽の演奏会を持っていることは承知しておりましたが、それが19回も続いていようとは夢にも考えませんでした。どうしてそんなに続けられたのだろうか。………本校に来て初めてそれがわかったような気がします。演奏会というものは勿論聞いて下さる方がなければ成り立ちません。

多くの方々が暖かいご支援の気持から、聞い下さったこと、部員の生徒諸君がそれに応えようと、毎年のこの演奏会を大きな目標に練習に励んできたこと、勿論これには講師、顧問の先生のご指導、よい伝統を残してくれた先輩たちのご激励、こうした諸々の要素の総合がこうして長年続けることのできた原動力だと信じます。まだまだ未熟とは思いますが本日も最後までお聞き下さいまして、ござたんないご批判をいただき、今後共暖いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一 御 礼 の 言 葉 一

千葉県立千葉工業高等学校吹奏楽部顧問 山本義彦

3年経つとメンバーがすっかり入れかわってしまう……、こんなことのくり返しで、はや私達の定期演奏会も19回を数えることになりました。本日もまた、大勢の皆様をお迎えして、このように盛大な演奏会を開くことができますことを、大変うれしく思います。この演奏会は一年間の練習の成果を発表する機会と同時に、毎年クラブを惜しんで離れて行く先輩たちの年に一度の顔合わせの場ともなっております。その先輩たちの伝統を良く受け継ぎ、放課後の毎日毎日を夜遅くまで練習して参りました。過ぎた夏、金子雄志先生をまじえてばらし合宿をしました。朝9時から夜10時までの特訓も今では楽しい思い出となってまいります。本日の演奏もまだまだ未熟で、お聞き苦しいところがあろうかと思いますが、どうぞ暖かい目で見てやって下さい。そしてお気付きの点をご教示願い、より良いものに成長させたいと念願するものです。

定評ある
《そごう》の学生服

サイズ・品かずとも豊富に
取りそろえてございます

本館2階

千葉そごう

国鉄千葉駅前

電話 千葉0472(24)1111(大代表)

講師 金子建志

最近はどこの学校でも学生のクラブ活動が大変盛んになっていますが、注意してみるとあまり努力しなくてもけっこう楽しめる様なクラブがやはり人気があり部員の人数も多い様です。残念ながら、1つの楽器を自分のものにするにはどうしても最低一年は地味な基礎練習を要し、又曲を仕上げるのに難所のページを毎日繰り返しさらわなければいけない吹奏楽は、どうしても楽して楽しもうという当世風学生気質には多少敬遠される様ですが、今日この晴れのステージに登る諸君は、皆そうした地味な努力を重ねて来た学生ばかりです。どうか彼等へのささやかな歓喜として盛大な拍手をお願いします。



昭和23年 千葉県に生まれる
41年 千葉高等学校卒業
45年 東京芸術大学 楽理科卒業
指揮を齊藤秀雄氏、渡辺暁雄氏に、
音楽理論を柴田南雄氏、水野修考氏に師事
48年 3月、深沢亮子氏と協演
10月、国体記念演奏会で宮沢明子氏と協演
49年 3月、海野義雄氏と協演
10月、宮沢明子氏と協演
現在当クラブの指導に当るほか
千葉フィルハーモニー、市川交響楽団を指揮

シルビア 新登場 わが道をゆく。



ニュー・シルビア
L TYPE・X

日産サニー千葉販売

TEL 0472(41)2132

東京音楽院管弦楽部

『春の夜』やみくに
作曲：久石譲　編曲：久石譲

プログラム

第1部

○ WALTZING CLARINETS

クラリネットのワルツ by John J. Morrissey

○ THE WESTERNERS

西部の人たち by Harold L. Walters

etc.

第2部

○ NEW SOUNDS IN BRASS

etc.

指揮 金子建志

第3部

○ 吹奏楽のための練習曲

小林 徹

○ 吹奏楽のためのシンフォニックポップスへの指標

河辺公一

○ 交響詩「フィンランデア」

シベリウス

会 員

千工吹メンバー

Conductor	金子建志	Concertmaster	木原保治(3)
	黒田将夫(3)	吹奏楽部顧問	山本義彦
Band leader	福田弘(3)	同	石井鏡子

(Piccolo&Flute)

吉江恭一郎(3)
藤原みどり(2)

(Baritone-Saxophone) (Euphonium)

宮木和夫(3)
奈良良則(3)
成沢竜治(1)

(Trumpet&Cornet)

(Bb-Clarinet)

木原保治(3)
川野克彦(2)
鈴木ひろ子(1)
疋野浩一(1)
平田典之(1)

黒田将夫(3)

福田弘(3)
野口俊行(2)
生田龍平(1)

(Bass Tuba)

大庭貞詩(3)
岡村幸治(1)

(Percation)

齊藤晴人(3)
堀越宗雄(2)

(Alto-Saxophone)

三須田智人(3)
小島卓(2)

(Horn)

西村由之(3)
近藤栄二(2)
加藤勤(1)
益満猛(1)

益満章(2)
鳥居正博(1)

(Tenor-Saxophone)

高橋誠(1)

(Trombone)

湯浅光男(1)

(学年五十音順)

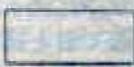
Trp Trb Tb

生田	黒田	野口	福田
湯浅			岡村

Hr

加藤
西村
近藤
益満

木原	疋野	鈴木
----	----	----



T.Sax B.Sax Eup

高橋	宮木
奈良	成沢

Cla

木原	疋野	鈴木
----	----	----



《雑感》

—ラバス大工子

木原保治 Bb-Clarinet



今日は我々の演奏を開きに来ていただき有り難う御座います。忘れもしない2年前の春、夢にまでは見なかつた千葉工業へ入学したのです。どこをどう間違がつたのか千工吹へ。今、使っている楽器との馴れ初めはと言いますと、先輩に、クラやってみないかと言われて、珍らしさも手伝つたのでしょう、つい手を出してしまつたのです。それが間違いだったのです。この楽器、つい手を出したぐらいで使われるのが気に入らないのか、今でもいっこうにクララしき音を出させてくれず困つたものです。でも、この楽器に愛着が出たと言つたらよいのか、切つても切れない仲になつたのです。ほんなことから入つた吹奏楽部で、つい手を出したために、良い友達を見つけることが出来ました。まだまだ未熟ですが一生懸命演奏したいと思います。

大庭貢詩 Tuba



私の名前は、大庭貢詩／＼ 昭和48年 千葉工業高等学校に入学、同年5月に千葉工業高等学校吹奏楽部に念願がかなつて無事入部・・・以来この3年間ずいぶんいろいろなことがあります。今、考えてみると3ヶ年の部活生活もアッという間に終わってしまった。（時、昭和50年11月15日）

今、思うと何もかも楽しい思いでばかり／＼ つらく悲しい悲劇的なことまでもが、今は良い思い出となつて思い出される。

クラブ活動をしている時、この3年間、何回クラブをやめようかと思ったことか？ そんな思いをしながら続けてきたクラブ生活、だいぶ根性も付いたと思うくらい長く、そしてまた短かったクラブ活動。このクラブを3ヶ年続けたことは、私の人生に何かプラスになったように思える！

三須田智人 Alto-Saxophone



ぼくとアルトサックスとの出会いは、凡そ3年前、といつてもそんな大げさなものじゃありません。ようするに引っ張り込まれた命が強い。甘いフェイスをした僕の回りでは、いかついお兄さん達が様々な楽器を鳴らしていた。それいらい「ちかれたびー」なんて言つてゐる眼もなく3年間が過ぎ去つてしまつた。この3年間アルトサックスという楽器を通して、僕が教えられたことは、クラブという社会の縮小判の中で、音楽を作っていくということは、ただ吹いていればいい、そんなあまいものじゃなかつたということ、まったく違つた考えをもつた者達が形のない1つの物を作り上げてゆく、そんな3年間を経て今日のステージに至りました。そして、この演奏会を終止譜とするのでなく、今後の第一歩とするべく、精一杯演奏したいと思います。では・・・・・・・・・・ b y b y。

黒田将夫 Trumpet & Cornet



去年、正確に言えば今年、10ヶ月前、このクラブを去り行く先輩から、ひとつのバッチを受けついだ。C.T.H.B.B.と書かれた我々の部のバッチである。最近やっとこのちっぽけなバッチの重さがわかりかけてきた様な気がします。この演奏会を最後に（の予定）、3年間青春を過ごしてきたクラブとも別れなければならない私であるが、このバッチを後輩にうけつぐに際して、このバッチを私がうけとった時のままの重さで渡してはいけないと感じています。

最後に、私の好きな陽水の詩を君に送り、結びの言葉にしたいと思う。

流れ星がひとつ 夜空に消えてゆく さよならも言わず かなたへ消え
ゆく 今日の帰り道で君と逢えたら・・・・・ (b y 井上陽水)

追伸 女性の方は、私だけ見ないので、他の人も見てやって下さい。

齊藤晴人 Percation (タイコ)



僕がB、Bに入ったのは、48年10月ごろ。秋も秋、真最中、枯葉が、ちらほら。ほら、降っていたではありませんか。ホラ。毎日、Led-Zeppelinを聞いていたのです。と!!その時、我がクラスの大窓が、「ドラムがいないからコイ！」これが悪魔のささやき。それからが地獄篇。ある時は、鉄バチでビシ／＼重たいシンバルでグター／＼ホンマツテントウ。シリメフレツ。etc……。そして2年。みなさんの前で小ダイコをやっておりますのが、齊藤晴人にございます。

そこで一句 ブラバンに入りし時は恐けれどもみじとともに去るうれしさよ。
では、ごゆっくり。

福田 弘 Trumpet & Cornet



こんにちは!!みなさん。本日は私達の演奏会に御来場下さいまして誠にありがとうございます。思い起せば、3年間、毎日のように部に通い、時には“お前は学校に部をやりにいっているのか”。などといわれながらトランペットを吹いたのは高校時代の苦しくて楽しい思い出になるでしょう。私が吹奏楽を始めたのは、中学校に入学し音楽室で古いトランペットをいじっていたのがいつの間にか入部させられ、それからはただトランペットを吹き、いつの間にか楽器に愛着を持ちひたすら吹いた6年間でした。卒業しても楽器は、はなしません。今日はまだまだ未熟な演奏ですが精一杯がんばります。最後までごゆっくりお聞き下さい。

(眞面目なことばかり書きましたが私をよく見たい／＼会って話をしたい方はステージ裏までどうぞ！)

吉江恭一郎 Flute & Piccolo



体育館の裏の薄気味悪い灰色の小屋。それが千工吹の部室である。夏は暖房、冬は冷房という他に頬を見ない設備を誇る小屋。その小屋の中で、楽器のケースに住みついだ家ねずみ、符面と符面の間に張り付いたゴキブリ、冬でも出没する蚊の大群、また千葉工業にしか居ないと言われる吸血こうもり(?)などと戯しながらフルートを吹き続けて3年間。そして今日の演奏会を最後にこのバンドを引退。演奏中とちる事もありますが大目に見て下さいね。では最後に一言。「音楽は靈魂を高めも低めもしません。ただ魂をいらいらさせる働きをもつてゐるのです。……ひとは音楽の力に釣られて実際自己の感じないことを感じ、自己の理解しないことを理解し、自己のできないことも可能なような気にするのです。」 — トルストイ「クロイツェルーフナタ」 おたふく会。ばんざい！

奈良良則 Euphonium

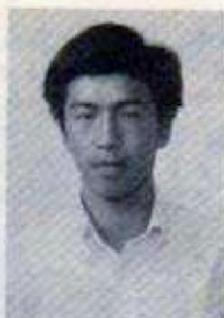


それは忘れもしない。昭和48年4月3日の入学式の日。天候は雲が暗くたれこむ、そうそれは世間一般に言う晴天だったのです。私は廊下を歩いていると、頭の毛がボサボサで足が非常に短くそのくせ胴は死ぬほど長いチビのイソガイという2年も上の先輩に呼びとめられ“ブラスバンドに入部しないか”と、言われたのでした。その日を境にブラバンの野郎たちが、おもしろくもねえ顔をひっかけて連日のようにくるのでした。私はその気がなかったので断り続けました。それがある日、同じクラスでしかも中学の2、3年と同じクラスだった大窓とその当時の部長と顔間の先生がきて“一回部室に来い”といった。その言葉に私はひっかかる、強引に入部させられてしまいました。それ以来私は、地獄の苦しみを味わいながら2年がすぎ3年目にやっとこのクラブを退部したのでした。あーそれなのにこのクラブの執念深さといったら、半年が過ぎたついこの前に「定期演奏会に出ろ」といってむりにだされ今日まで来てしました。

僕の高校生日記

西村由之 Horn

（このページ）西村由之（ホーン）／大賀雅夫



現代はやや不況気味であります、音楽をたのしんでいられないとおっしゃる方がおりましたら、その方は深呼吸をして、おちついて着席して聞いてください。まちがえて動物園のゴリラのようあっちこっちにふらふら歩いたり、わめいたりしないでください。そうすればあなたの不況によるノイローゼは、私たちの音によって目ざめ、ついには、キングコンクンとなって世界をメチャメチャにするでしょう。（テルテル坊の大予言）……関係ないね……まあ苦労の連続でしたが残りは少し、来年のこともありますから演奏はまじめにしますから……。本日はご来場どうもありがとうございました。

心ゆくまでどうぞ！ The end

宮木和夫 Baritone Saxophone



このクラブに入って早くも3年という長い年月が過ぎ、これからの私は春が来たような気分で胸がいっぱい！？私は入部してから3年間、楽器を転々と吹いてきました。まず1年の時はBaritone-SaxからTener-Saxへ移動、そして2年はTener-Saxを吹きながらBass-Claも吹き現在3年。いろいろと事件はあったが、なんとか切り抜けてきた。

最後に、春は勧誘、足が疲れてノックダウン

夏は合宿、眠たら最後マジックの雨

秋は夕暮れ、夕日のさして、山の……（これだけ本物）

冬はしもやけ、手がぶくぶくと、猛一多胃炎、

これで終わり、オットトットちょっとまって、おたふく会、バンザーアイ！



中華・丼物
<学生の店>
さだいし
一皆様の御来店をお待ち致します
千葉工高前 TEL 0471-7138

靴・カバン・ハンドバッグの専門店

カンガルー堂



とんかつ & カレーの店
とん和

南町3丁目1の16
三ツ矢タクシー前
TEL (65) 7470

各種定食有り

“手打ち”うどん & そば
味とサービスを売る店

錢形

<皆様の御来店をお待ち致します>
お問い合わせ⇒今井町 0472(63)0410

パン・お菓子
休憩所完備
条田商店

千葉工高前通り TEL 0471-1712

スポーツ品専門店

コジマヤ

本 店 千葉市中央4丁目8番8号(本町通り)(22) 8376
中央車庫店 千葉市中央3・セントラルプラザ6F (22) 5120
津田沼店 津田沼由沼駅前三宅二階 (73) 5659
八千代店 八千代台十字6丁内 (84) 1211
夷原店 駅前通り TEL 04752 (5) 5415

千工高教科書取扱店
新刊書/参考書/自習書
いのはな 多田屋

千葉市亥鼻町(お城坂下) TEL (22) 2560



中華料理

大竹

千葉工業高校通り

TEL (63) 1450



NOWな話題の生まれる

出逢いのひば
セントラルプラザ
千葉銀座 TEL (22)5111



レコード
ミュージックテープ
家庭電器

・ナショナルショップ・

有朝日電器

千葉市南町2-21-17 蘇我病院坂下 TEL 61-0109

高級鮮魚・食料品

海老屋

栄町 29-2

事務所 TEL 0472 22 0062

営業所 TEL 0472 24 0062(代)

b&d
信頼されるこのマーク

メガネ・コンタクトレンズは学生1割引です。

中央銀座店 ☎ 22-1131

千葉市中央3-15-9

京成千葉駅前店 ☎ 22-9155

千葉メガネセンター 勉強堂

全店に駐車場がございます。

メガネ・コンタクトレンズ・トケイ・宝石・光学器

メガネの勉強堂